

地球環境危機下で「いかに生きるか」 を考えるシンポジウム

毎年巨大化し、頻発する異常気象によって暮らしが脅かされています。
農民や漁民、会社員、若者の生の声から、他人事することなく、異常気象と向き
合っていく私たちはどうあるべきかを考えていきます。

日時

2023年 5月 27日 (土) 13:30~16:00

会場

Zoomによるオンライン形式もしくは目黒さつきビル2階会議室
(申込みは裏面参照、事前登録をお願いします)

<パネラー>

鈴木陸郎さん

地球温暖化で収入源を失う漁民や土砂災害に怯える市民と共に
横須賀石炭火力発電所建設中止を求めてたたかう思い

田口則芳さん

秋田県で米農家を営む。近年頻発する豪雨災害により田畑が冠
水し米や農作物、果樹の被害を受ける秋田県の農家の実情

矢野雅之さん

豪雨により流される鉄路、体温より高い気温下で働かなくてはな
らない会社員。健康より経済活動が優先される社会の現実

神田 涼さん

木々を失った足尾の荒廃地への植樹を体験。若者(大学生)の
視点から気候変動を考える

<意見交換>

地球環境危機に対するみなさんの意見をお願いします



共 催 一般財団法人 日本鉄道福祉事業協会、森びとプロジェクト

一般財団法人 日本鉄道福祉事業協会 森づくり事業担当宛
FAX:03-3491-7194 メール:moridukuri@jigyoku-kyoukai.org

地球環境危機下で「いかに生きるか」 を考えるシンポジウム

【 参加申し込み 】 締切 5/10 (水)

参加 (どちらかに ○を)	目黒さつきビル2階会議室	Zoom
氏名	※複数で参加の場合は、代表者の氏名及び人数を記入下さい	
電話番号 (必須)		
E-mail (Zoomでの参加の場合)		